IQ850 ダイビングコンピュータのフィート表示変換、 並びに製品保証に関するお知らせ

2012年9月

株式会社タバタ TUSA 事業部

TUSA 製品をご愛用いただきまして、誠にありがとうございます。

2012 年度カタログ 39~40 ページに記載されている、TUSA のダイビングコンピュータ IQ850 に関してお知らせいたします。

1、深度、及び温度表示変換作業に関して

各国での単位系に基づき日本国内で販売しております IQ850 ダイビングコンピュータの深度、並びに温度表示はそれぞれm (メーター)、 \mathbb{C} (摂氏)表示がされている一方、米国内で販売されている IQ850の深度は ft (フィート)、温度表示はそれぞれ F (華氏)表示となっております。

ここ数年の円高傾向により、特に今年に入ってから弊社の正規販売代理店ではない個人輸入業者などによる、主に米国内で流通されている IQ850 のネット販売が散見されます。そしてこれら正規販売代理店ではないネット通販サイトなどでご購入されたお客様から、弊社メンテナンスセンターへ表示の変換依頼が増えてまいりました。

しかしながら、各国での単位系に基づき設定し、海外で販売品している IQ850 の ft(フィート)並びに F° (華氏) を、 $frac{m}{m}$ (メートル)並びに $frac{m}{m}$ (摂氏) に変換する作業は弊社(日本国内)では行えませんので 十分にご注意ください。

もしご購入されたお客様で変換作業に関するご質問は、ご購入された店舗(Web サイト管理者、または 実店舗管理者)へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

2、製品保証に関して

日本国内で販売しております IQ850 を初めとするダイビングコンピュータとゲージ類、BCJ、そしてレギュレーターにはご購入から 1 年間の「製品保証」が付いています。通常使用において製品に何らかの不具合が発生した場合、その状況によって無償交換、無償修理などの製品保証を受けられます。

しかし、海外で販売されております IQ850 を含めた TUSA 重器材に対する製品保証と、日本国内の製品保証はサービスの内容が異なります。従いまして、海外でご購入される TUSA 重器材の製品保証は日本国内では適用されませんので十分ご注意ください。

3、修理に関して

海外でご購入された TUSA 製品のなかで、日本国内においても取り扱いのある商品の場合、「メンテナンスサービス(修理)」は通常修理(有料)として受ける事が出来ます。詳細は、TUSA 事業部にご確認ください。